



芦高Times

第18号
発行/県立芦屋高等学校
芦屋市宮川町6番3号

2016
12
月号

AUSS:Ashiya Upper Secondary School

あしや喜楽苑 との交流会

10月26日(水)の10月考査終了日に訪問。今年は、ボランティア・茶道・コーラス・書道・家庭科研究・自治会執行部で参加しました。今回で15回目の交流会となり、なごやかな交流ができました。

参加者や内容等でまだまだ改善できる場所がありますが、みなさんがとても喜んでくださって嬉しかったです。来年度は今年の反省点を活かして、さらに良いものになりたいと思っています。12月にはプレゼントのお菓子をもって訪問する予定です。



AUSSキャンパス・インターンシップ



11月16日(木)の午後、A U S S キャンパス・インターンシップが、1・2年次(640名)を対象に行われました。これは芦高生の知的好奇心を刺激し、進路目標を明確にするための行事です。A U S S キャンパスでは、近隣の大学をはじめ北海道の酪農学園大学からも講師の先生をお招きしました。「『ストップ捨て猫!』~捨て猫が先生をお招きました。」「学ぶということについて」など29もたらす不幸の一面」「生徒からも「今回の講義でますます美術学への興味が深まりました」等の感想が寄せられました。また、A U S S インターンシップでは、2名の生徒が芦屋市防災安全課で研修しました。

赤い羽根共同募金

私たち自治会執行部は、昨年に引き続きJ R 芦屋駅で2日間、朝の登校時に校門で1週間、赤い羽根の募金活動を行いました。J R 芦屋駅での募金活動は最初緊張しましたが、みんなで声を合わせて第一声を言った後は緊張がほぐれリラックスできました。

芦高の卒業生の方々や近隣の方々のお陰で約10万円を越える金額を集めることができました。ご協力ありがとうございました。集まったお金は社会福祉協議会にお渡ししました。

「これから社会に出る 芦高のみなさんに」 平成28年度キャリア教育講演会



本校OGで神戸市幹部職員の大藪さんから、公務員として携わった数々の仕事の内容、そのやりがいや達成感について語って頂きました。

21年前の阪神淡路大震災では、ボランティアの受入や仮設住宅の入居受入で苦労したが、被災者の方のために何とかしたいと必死でいたこと、神戸空港ターミナル(株)の常務として、いかに多くの方に空港を気持ちよく利用して頂くかについて、様々なアイデアをこらされたことなどをお聞きした。「私がやらなきゃ」という使命感、「やらずに言い訳するなら、やって後悔した方がいい」という挑戦心が生徒たちに伝わった講演会でした。

女子テニス部



私たちは2年生9人、1年生13人の計22人で活動しています。11月半ばに開催された西阪神大会では個人戦のシングルス、ダブルスが優勝、団体成績が準優勝の嬉しい結果となりました。しかし、悔しい試合もたくさんあり、まだまだ技術や精神力を磨く必要があります。これからの試合では笑顔で終われるものにしていきます。応援よろしくお願いします。



写真部



写真部は、学校行事の撮影、個人での撮影、また校内外でのグループ撮影や技術講習会の参加などを主な活動としています。我が部は、部員によって目標やスタイルの違いがあり、個性豊かな環境の中でお互いが写真ライフを楽しんでいるところです。今年度は部員の作品が8月の全国高等学校総合文化祭(広島大会・写真)に、また11月には10府県が集う近畿高等学校総合文化祭(兵庫大会・写真)に、また兵庫県高等学校総合文化祭にそれぞれ作品を出品することができました。今後ますます、写真部の活動の場を広げていきたいと考えています。

部活紹介

中国海南省から来校



11月2日(水)から11月9日(水)の期間、中国の海南省の海南中学から3名の留学生を迎えました。3人は英語、現代社会、体育、中国語、数学の授業を体験し、大変意欲的に参加していました。体育では柔道にも挑戦しました。英語も流暢に話せるので留学生のKaylaともお互いの国のことを話して、新たな発見を楽しんでいました。また、部活動にも参加し、バレーボールや卓球を楽しんでいました。



主な行事

- 1月 10日(火) 全校集会
- 12日(木) センター試験事前説明会(3年)
- 16日(月) センター試験自己採点(3年)
- 17日(火) 阪神・淡路大震災追悼行事
- 21日(土) 進研学力テスト(1・2年)
- 26日(木) 進路別説明会(2年)

